

としま 議会だより

平成31年2月28日発行（年4回発行）Toshima Village Council 2019.02. No.84



▲ 県議会議長訪問時の様子（詳細は本誌5P）

TOPIX

● 平成 30 年 12 月定例会

- ・ 12月10日～12月12日（3日間）
- ・ 補正予算など 14 議案を審議
- ・ 全て全会一致で可決

● 補正予算について

一般会計予算約 4,371 千円の増額

● 町村議会議長全国大会に出席

● 県議会議長を訪問

写真募集中！

議会だよりの紙面を飾る写真を募集しています。島の風景や行事など魅力ある一枚をお待ちしています。お問い合わせは議会事務局まで

契約の締結

○ 十島村庁舎耐震補強改修工事請負契約の締結について

本件は、大規模地震が発生した場合であっても、人命の確保や災害対応拠点施設としての機能の確保、そして被災後の行政サービス提供施設としての役割を果たすため、耐震改修促進法に基づき、本庁舎及び旧庁舎の耐震補強改修工事を行うもの。

契約目的：十島村庁舎 耐震補強 改修工事

契約金額：70,200,000 円

契約相手：株式会社 南防

(平成 30 年 11 月 22 日付 仮契約締結)

○ 十島村防災行政無線（同報系）デジタル改修工事の工事請負契約の締結について

防災行政無線は平成 14 年度から 16 年度に整備され、14、5 年が経過し、老朽化による不具合が見られることから、今回これを更新するものである。当時は「アナログ方式」で整備していたが、これを「デジタル方式」で整備することとしている。これにより、放送とメールの連動が可能になる。工事が順調に進めば、平成 31 年内にすべての工事を終え、平成 32 年 1 月から試験運用を開始して、平成 32 年 4 月からの本格運用を予定している。

契約目的：十島村防災行政無線（同報系）デジタル改修工事

契約金額：494,100,000 円

契約相手：株式会社 富士通ゼネラル 九州情報ネットワーク営業部

(平成 30 年 11 月 9 日付 仮契約締結)



○ 小宝島港泊地浚渫工事請負計画の締結について

平成 27 年度から継続して実施している泊地浚渫工事であり、昨年度事業についても繰り越し事業となったことから、早期発注の観点から 9 月 13 日に開札執行したが技術者の不足や作業船の都合により「応札者無し」の結果となり時期を改めて執行したものの。

契約目的：小宝島港 泊地 浚渫工事

契約金額：97,200,000 円

契約相手：竹山建設 株式会社

(平成 30 年 11 月 30 日付 仮契約締結)

○ 東之浜港改修工事（6 工区）請負変更契約の締結について

平成 30 年 9 月議会で議決した「消波ブロックの据え付け工事」にかかる案件の変更契約である。契約締結後、1 工区から 5 工区までの工事が完成し予算並びに執行残の精算が整ったことから、事業の促進を図る目的で、追加施工分とするもの。

契約目的：東之浜改修工事（6 工区）

変更請負契約金額：54,688,550 円

変更後請負金額：199,192,550 円

契約相手：吉留建設 株式会社

(平成 30 年 11 月 6 日付 仮契約締結)

○ 平成 30 年度フェリーとしま 2 第一種中間検査及び一般工事請負契約の締結について

4 月からの新船就航後初めての入渠であり、船体外装の擦れなど船台上架してみなければわからない箇所もある中で、現段階で最低限必要な整備内容で実施するもの。

契約目的：フェリーとしま 2 第一種中間検査 及び一般工事

契約金額：79,704,000 円

契約相手：鹿児島ドック鉄工 株式会社

(平成 30 年 11 月日付 仮契約締結)



十島村議会 平成 30 年 12 月議会 議決結果

14 案件を審議 全て全会一致で原案のとおり可決しました。

開催期間	12月10日（月）～12月12日（水）（3日間）	
審議した案件	・村長提出議案 14件	
可決・採決状況	・原案可決 14件	
可決した主な議案	・平成30年度補正予算について（4件）	・専決処分の承認（2件）
	・条例の一部改正について（1件）	・契約の締結（5件）
	・人事案件（2件）	

平成30年度補正予算

○ 一般会計 補正第 5 号	+43,717 千円	→ 補正後	5,105,943 千円	
○ 国保特会 補正第 2 号	+43,320 千円	→ 補正後	150,455 千円	★一般会計補正予算（6号）
○ 船舶特会 補正第 2 号	+18,274 千円	→ 補正後	1,191,586 千円	については、6ページを
○ 介護特会 補正第 1 号	+18,240 千円	→ 補正後	98,497 千円	ご覧下さい。

専決処分の承認

○ 平成 30 年度十島村一般会計補正予算（第 5 号）

9 月 28 日から 30 日に村を直撃した台風 19 号等に関連して、被災を受けた公共施設等の復旧に早急に取り組むこととし、急がれるもの、すぐに取り掛かれるものから順次執行することとするもの。

- ・口之島と平島の非常用発電機の修繕に要する費用（135 千円）
- ・宝島製氷施設復旧の工事請負費（444 千円）
- ・被災した切石港内の調査委託料（6,461 千円）
- ・悪石島大型洗濯施設全壊の復旧に関する工事請負費（465 千円）
- ・宝島防災行政無線の復旧工事請負費（5,174 千円） など

○ 切石港港湾災害復旧工事請負契約の締結について

9 月に頻りに接近した台風の影響により被災した、切石港の泊地埋そくの災害復旧工事。定期船の入出港時に、安全上影響があることから元浦港の使用に切り替えていたが、冬場の波浪を考慮して、早期の復旧が不可欠としていた。国庫負担金による港湾災害の復旧が進められており、早期の契約締結が必要であると判断されたため、専決で処分した。

条例の改正

○ 十島村ごみ処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定の件

特定離島ふるさとおこし推進事業により、宝島生ごみ処理施設の整備及び焼却炉の換装がなされることに伴い、ごみ処理施設の設置及び管理に関する必要な事項を定めるため、同施設を十島村ごみ処理施設に加えるもの。

▼宝島焼却炉（H30.12 撮影）





▲ 第 62 回町村議会全国大会の様子



▲ 日本離島センター 訪問の様子



▲ 参議院議員会館 (自民党 尾辻秀久議員)



▲ 衆議院議員会館 (立憲民主党 川内博史議員)



▲ 参議院議員会館 (公明党 竹谷とし子議員)



▲ 参議院議員会館 (公明党 山本博司議員)

町村議会議長全国大会等出席に伴い
日本離島センターや国会議員への挨拶を行いました

鹿児島県議会議長への訪問について

平成30年12月10日、十島村議会議員8名で鹿児島県議会柴立鉄彦議長を訪問しました。

十島村の動向の報告や意見交換を行い、また県議会議場の見学を行いました。今後も一層の県・村議会の連携を図り、村の発展に繋がっていきたく考えます。



▲ 鹿児島県議会議長と意見交換を行いました ▲
◀ 県議会議場等見学の様子

人事案件

- 十島村教育委員会教育長の任命同意について
地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 4 条第 1 項の規定により十島村教育委員会教育長を任命するため、議会の同意を求めるものである。本件においては十島村教育委員（教育長）である有村孝一氏が平成 30 年 12 月 18 日をもって任期満了となるため、改めて、教育長として有村孝一氏を任命することについて議会の同意を求めるもの。
候補者 有村孝一 氏（S28.1.11 生）
- 十島村教育委員会委員の任命同意について
任期満了となる十島村教育委員について、議会の同意を求めるもの。
候補者 松下セツ子 氏（S21.10.12 生）



以上、14議案については全て全会一致で原案の通り可決しました。

町村議会議長全国大会等に出席



平成30年11月20日から21日にかけて、第37回離島振興市町村議会議長全国大会と第62回町村議会議長全国大会が開催され、議長及び副議長が出席しました。

大会では、それぞれの大会宣言の趣旨に沿って、「第37回離島振興市町村議会議長全国大会」では、国に対する14項目14案件、「第62回町村議会議長全国大会」では、25項目及び地区別要望9項目の要望事項を決定、特別決議として「東日本大震災、熊本地震及び豪雨災害からの復旧・復興と大規模災害対策の確立に関する特別決議」、「地方創生のさらなる推進に関する特別決議」、「町村税財源の充実強化に関する特別決議」、「議会の機能強化及び議員のなり手確保に関する特別決議」「参議院選挙における合区の解消に関する特別決議」、の5案件も決議いたしております。

また、特別講演では、外交ジャーナリスト・作家 元NHKワシントン支局長 手嶋(てじま)龍一(りゅういち)氏による「激動の21世紀をどう生き抜くか ～中・日・韓半島情勢と日米同盟～」という題目で講演が行われました。

さらに、鹿児島県町村議会議長の役員及び代表者において、離島振興市町村議会議長全国大会及び町村議会議長全国大会で、要望、決議、特別決議されたものを地元選出国會議員に対し、要望をお願いしております。また、平成30年度末を迎える「奄美群島振興開発特別措置法」について、今回の要望とは別に鹿児島県町村議会議長会長及び鹿児島県離島振興市町村議会議長会長の連名で要請書を提出しております。そのほか国会議員等への挨拶、日本離島センター訪問などを行って参りました。



▲ 第 37 回離島振興市町村議会議長全国大会の様子



平成30年度 補正予算

4,371万7千円を追加し、 総額51億594万3千円へ

主な補正として、執行に伴う予算の整理をしています。また国の補正予算に伴い、小中学校の普通教室に冷房設備を整備する事業を追加する事業を追加しているほか、非常用発電機を再編するための調査設計事業やななしま2の海難事故に係る修繕に加えて、来年度に建設を計画する施設の設計費用を追加しています。

議会費 592千円の増額

- 標準報酬増加に伴う共済負担金の増

総務費 5,424千円の減額

- 平島無線設備工事不用額の増
- 来年度施設整備の設計委託料の増
- 花嫁対策事業の中止による減

民生費 19,012千円の増額

- 介護事業所運営費用の増
- 来年度施設整備の設計委託料の増
- 児童手当還付金の増
- 多世代交流施設の維持に係る増
- 事業執行に伴う予算の整理



衛生費 11千円の減額

- 代替看護師費用弁償の増減
- 巡回診療に係る漁船の借り上げ料の増
- 薬剤購入見込の減
- 心電図検査装置の更新に係る賃借料の増
- 焼却炉及び生ごみ処理施設設計費の増
- ごみ処理機修繕の増
- 事業執行に伴う予算の整理

労働費 576千円の増額

- 燃料費の増

農林水産業費 1,330千円の増額

- 牛舎施設の設計委託費の増
- 生産施設整備補助の減
- 治山事業県負担金の増
- 畜産医薬材料立替金の不足見込額の増
- 上架施設災害復旧設計委託費の増
- 上架施設整備執行残の減

商工費 13,832千円の増額

- 敷き砂運搬作業に係る賃金の増
- 揚湯試験取止めによる減
- ななしま2修繕費用の増

土木費 64,160千円の減額

- 泊地埋そくの補助事業採択に関する減
- 村営住宅管理費の増
- 来年度建設住宅の設計委託料の増

消防費 4,355千円の増額

- 非常用発電機の再編による増

教育費 64,337千円の増額

- 事業執行に伴う予算の整理
- 改修工事の設計費用による増
- 空調機設備にかかる設計による増
- ユネスコ無形文化遺産登録に関する増

災害復旧費 1,024千円の減額

- ブロードバンド施設工事執行残の減額

予備費 546千円を減額



議	委	委	委	委	委	副	委	議	議	編
会						員	員	会		集
	員	員	員	員	員	長	長	広		
事								報		
	員	員	員	員	員			調		
								査		
務	矢	坂	田	日	前	永	日	特		
	野	元	中	高	田	田	高	別		
	紀		秀	助	功	和	久	委		
局	道	勇	治	廣	一	彦	志	員		
								会		
										松
										下
										直
										志